

令和元年度2月補正後予算と2年度当初予算案について

1 令和元年度2月補正後予算

(1) 函館病院

① 医業収益の増加

- ・ 入院収益増 約2億円増（128億7千万円→130億7千万円）
- ・ 外来収益増 約4.2億円増（40億3千万円→44億5千万円）

② 上記に対応する材料費の増加等

- ・ 材料費増 約6.1億円増（56億2千万円→62億3千万円）
- ・ 退職手当増 約0.1億円増（2億5千万円→2億6千万円）

当初予算で単年度の資金収支を±0と見込んでいたが、最終的には**補正予算後**
も同様に±0程度となる見通しとなっている。

(2) 恵山病院，南茅部病院

年度末において累積資金不足額が生じないように、それぞれ一般会計からの支援を受ける。（**恵山1.3億円，南茅部1.3億円**）

(3) 事業全体

事業全体の累積資金不足額は31.4億円，
資金不足比率は16.5%と見込まれる。

2 令和2年度当初予算案

(1) 函館病院

- ① 令和元年10月以降、月々で収支均衡が図られる、いわゆる採算ラインに到達していることから、

目標：入院患者数473人/日(退院含む) (H31.4～R元.12実績472.1人/日)

薬品診療材料比率33.3% (H31.4～R元.12実績34.5%)

と設定した。そのほか、

- ② 診療報酬改定 $\Delta 0.46\%$ を見込み、
③ 単年度資金収支で約1億円の黒字を計上した。

(2) 恵山病院，南茅部病院

恵山病院は透析装置を更新し、透析患者数を増やすものの0.8億円の赤字、
南茅部病院は0.9億円の赤字を見込んだ。

(3) 事業全体

令和元年に引き続き給与カットしないことを前提に予算編成し、
以上の結果、単年度資金収支の状況は、

函館病院 1.0億円の黒字

恵山病院 0.8億円の赤字

南茅部病院 0.9億円の赤字

合計 0.7億円の赤字

累積資金不足額は32.1億円、

資金不足比率は16.9%と見込まれる。

函館病院

▼令和元年度2月補正は、外来収益等は増加するものの、材料費の増加等もあるため、最終的な資金収支は当初予算と変わらずほぼ収支均衡を見込んでいる。

▼令和2年度予算は、単年度で約1億円の黒字を目指し、目標を入院患者数473人/日、薬品診療材料比率33.3%と設定。
(参考:H31.4~R元.12実績 入院患者数472.1人/日、薬品診療材料比率34.5%)

(単位:千円)

区 分			令和元年度		令和2年度	C-A	C-B
			当初予算 A	2月補正後 B	予算 C		
収 益	医 業 収 益	入院収益	12,868,749	13,065,357	13,024,684	155,935	△40,673
		外来収益	4,031,993	4,452,160	4,336,344	304,351	△115,816
		その他	325,689	325,689	328,567	2,878	2,878
		一般会計繰入金	350,880	350,420	348,235	△2,645	△2,185
益	医業外収益 (うち一般会計繰入金)		1,699,967 (763,791)	1,703,273 (767,097)	1,624,127 (764,618)	△75,840 (827)	△79,146 (△2,479)
	特別利益		742,720	742,720	693,096	△49,624	△49,624
	計		20,019,998	20,639,619	20,355,053	335,055	△284,566
費 用	医 業 費 用	給与費	8,915,317	8,864,371	8,951,848	36,531	87,477
		材料費	5,626,843	6,236,051	5,917,974	291,131	△318,077
		経費	3,056,144	3,056,144	3,240,528	184,384	184,384
		減価償却費	666,398	666,398	562,058	△104,340	△104,340
		その他	79,817	79,817	95,825	16,008	16,008
		医業外費用, 予備費	551,488	552,972	519,344	△32,144	△33,628
特別損失		500	500	500	0	0	
計		18,896,507	19,456,253	19,288,077	391,570	△168,176	
収益-費用			1,123,491	1,183,366	1,066,976	△56,515	△116,390
資本的収入 (うち一般会計繰入金)			1,126,862 (1,123,962)	1,140,632 (1,123,962)	1,019,993 (1,015,457)	△106,869 (△108,505)	△120,639 (△108,505)
資本的支出			2,041,378	2,055,148	1,852,804	△188,574	△202,344
資本的収入-資本的支出			△914,516	△914,516	△832,811	81,705	81,705
単年度資金収支額			337	927	101,601	101,264	100,674
累積資金過不足額			△3,395,910	△3,141,231	△3,039,630	356,280	101,601
資金不足比率(%)			19.3	17.2	16.8	△2.5	△0.4

(参考: 税抜き医業収益) (17,556,759) (18,173,074) (18,016,334) (459,575) (△156,740)
[再掲]一般会計繰入金 2,238,633 2,241,479 2,128,310 △110,323 △113,169

▼入院・外来収益の内訳と材料費比率

区分	R元 2月補正後予算		R2当初予算		差引(R2-R元)	
	平均件数.人数	診療単価	平均件数.人数	診療単価	平均件数.人数	診療単価
入院	1,035.1件/月	1,051,876円	1,030.0件/月	1,053,777円	△ 5.1件/月	1,901.0円
	475.1人/日	75,131.7円	473.0人/日	75,442円	△ 2.1人/日	310.3円
外来 (下段は入院中外来を含む)	758.0人/日	24,271.9円	748.0人/日	23,857円	△ 10.0人/日	△ 414.9円
	1,182.5人/日	15,558.3円	1,165.0人/日	15,317円	△ 17.5人/日	△ 241.3円

区分	R元 2月補正後予算	R2当初予算	差引(R2-R元)
薬品診療材料比率	34.8 %	33.3 %	△ 1.5 %

恵山病院

▼令和元年度2月補正は、累積資金過不足額がゼロとなるよう、一般会計からの支援(1.3億円)で調整(実質的な赤字は単年度で1.5億円)。

▼令和2年度予算は、人工透析機器の増設による患者数の増を見込んだが、単年度で0.8億円の赤字。

(単位:千円)

区 分			令和元年度		令和2年度	C-A	C-B
			当初予算 A	2月補正後 B	予算 C		
収 入	医 業 収 益	入院収益	338,052	288,312	313,993	△24,059	25,681
		外来収益	146,405	109,547	124,329	△22,076	14,782
		その他	14,562	14,562	13,721	△841	△841
		一般会計繰入金	37,991	37,991	37,991	0	0
益	医業外収益 (うち一般会計繰入金)		135,037 (120,410)	261,348 (246,721)	131,164 (118,731)	△3,873 (△1,679)	△130,184 (△127,990)
	特別利益		9,886	9,886	10,879	993	993
	計		681,933	721,646	632,077	△49,856	△89,569
費 用	医 業 費 用	給与費	439,091	469,289	460,737	21,646	△8,552
		材料費	76,549	60,642	72,653	△3,896	12,011
		経費	144,871	144,871	146,365	1,494	1,494
		減価償却費	33,579	33,579	34,797	1,218	1,218
		その他	2,237	2,237	2,350	113	113
		医業外費用, 予備費	11,424	11,424	10,857	△567	△567
特別損失		500	500	500	0	0	
計		708,251	722,542	728,259	20,008	5,717	
収益-費用			△26,318	△896	△96,182	△69,864	△95,286
資本的収入 (うち一般会計繰入金)			21,848 (21,848)	21,848 (21,848)	19,936 (19,936)	△1,912 (△1,912)	△1,912 (△1,912)
資本的支出			47,569	47,569	46,574	△995	△995
資本的収入-資本的支出			△25,721	△25,721	△26,638	△917	△917
単年度資金収支額			△50,736	△22,261	△77,331	△26,595	△55,070
累積資金過不足額			△50,736	0	△77,331	△26,595	△77,331
資金不足比率(%)			9.4	0.0	15.8	6.4	15.8
(参考: 税抜き医業収益)			(536,156)	(449,558)	(489,066)	(△47,090)	(39,508)
[再掲]一般会計繰入金			180,249	306,560	176,658	△3,591	△129,902

▼入院・外来収益の内訳と材料費比率

区分		R元 2月補正後予算		R2当初予算		差引(R2-R元)	
		平均人数	診療単価	平均人数	診療単価	平均人数	診療単価
入院	療養	37.9人/日	20,777.7円	38.0人/日	22,638.3円	0.1人/日	1,860.6円
外来	一般	57.7人/日	7,911.2円	56.0人/日	9,136.5円	△1.7人/日	1,225.3円

区分	R元 2月補正後予算	R2当初予算	差引(R2-R元)
薬品診療材料比率	14.9 %	16.3 %	1.4 %

南茅部病院

▼令和元年度2月補正は、累積資金過不足額がゼロとなるよう、一般会計からの支援(1.3億円)で調整(実質的な赤字は単年度で1.5億円)。

▼令和2年度予算は、単年度で0.9億円の赤字。

(単位:千円)

区 分		令和元年度		令和2年度	C-A	C-B
		当初予算 A	2月補正後 B	予算 C		
収 益	医業収益	255,975	218,207	230,116	△25,859	11,909
	入院収益	112,742	112,574	113,519	777	945
	外来収益	9,605	9,605	9,665	60	60
	その他	37,991	37,991	37,991	0	0
	一般会計繰入金					
費 用	医業外収益	126,054	252,895	132,308	6,254	△120,587
	(うち一般会計繰入金)	(123,592)	(250,433)	(129,817)	(6,225)	(△120,616)
	特別利益	10,105	10,105	8,986	△1,119	△1,119
	計	552,472	641,377	532,585	△19,887	△108,792
費 用	給与費	392,337	394,228	393,481	1,144	△747
	材料費	86,345	87,752	88,953	2,608	1,201
	経費	129,072	154,488	129,467	395	△25,021
	減価償却費	2,440	2,440	2,920	480	480
	その他	2,364	2,364	2,360	△4	△4
	計	617,581	646,295	621,472	3,891	△24,823
収益-費用		△65,109	△4,918	△88,887	△23,778	△83,969
資本的収入		10,162	10,162	9,032	△1,130	△1,130
(うち一般会計繰入金)		(10,162)	(10,162)	(9,032)	(△1,130)	(△1,130)
資本的支出		20,585	20,585	18,186	△2,399	△2,399
資本的収入-資本的支出		△10,423	△10,423	△9,154	1,269	1,269
単年度資金収支額		△96,565	△21,353	△93,892	2,673	△72,539
累積資金過不足額		△96,565	0	△93,892	2,673	△93,892
資金不足比率(%)		23.2	0.0	24.0	0.8	24.0
(参考:税抜き医業収益)		(415,825)	(377,889)	(390,733)	(△25,092)	(12,844)
[再掲]一般会計繰入金		171,745	298,586	176,840	5,095	△121,746

▼入院・外来収益の内訳と材料費比率

区分	R元 2月補正後予算		R2当初予算		差引(R2-R元)		
	平均人数	診療単価	平均人数	診療単価	平均人数	診療単価	
入院	一般	21.8人/日	22,224.9円	23.0人/日	22,968.3円	1.2人/日	743.4円
	療養	14.1人/日	7,863.5円	13.0人/日	7,860.5円	△1.1人/日	△3.0円
外来	一般	82.0人/日	5,719.6円	80.0人/日	5,839.5円	△2.0人/日	119.9円

区分	R元 2月補正後予算	R2当初予算	差引(R2-R元)
薬品診療材料比率	21.9 %	21.8 %	△0.1 %

3病院合計

▼令和元年度2月補正は、恵山・南茅部の資金不足(計2.6億円)について一般会計から支援していただき、3病院合計で単年度0.4億円の赤字(資金不足比率は支援後で16.5%、支援前で17.9%)。

▼令和2年度予算は、函館病院は単年度で1億円の黒字を目指し、また、恵山病院は0.8億円、南茅部病院は0.9億円の赤字を見込み、3病院合計で単年度0.7億円の赤字。

(単位:千円)

区 分			令和元年度		令和2年度	C-A	C-B
			当初予算 A	2月補正後 B	予算 C		
収 益	医 業 収 益	入院収益	13,462,776	13,571,876	13,568,793	106,017	△3,083
		外来収益	4,291,140	4,674,281	4,574,192	283,052	△100,089
		その他	349,856	349,856	351,953	2,097	2,097
		一般会計繰入金	426,862	426,402	424,217	△2,645	△2,185
益	医業外収益(うち一般会計繰入金)		1,961,058 (1,007,793)	2,217,516 (1,264,251)	1,887,599 (1,013,166)	△73,459 (5,373)	△329,917 (△251,085)
	特別利益		762,711	762,711	712,961	△49,750	△49,750
	計		21,254,403	22,002,642	21,519,715	265,312	△482,927
費 用	医 業 費 用	給与費	9,746,745	9,727,888	9,806,066	59,321	78,178
		材料費	5,789,737	6,384,445	6,079,580	289,843	△304,865
		経費	3,330,087	3,355,503	3,516,360	186,273	160,857
		減価償却費	702,417	702,417	599,775	△102,642	△102,642
		その他	84,418	84,418	100,535	16,117	16,117
	医業外費用, 予備費		567,435	568,919	533,992	△33,443	△34,927
特別損失		1,500	1,500	1,500	0	0	
計		20,222,339	20,825,090	20,637,808	415,469	△187,282	
収益-費用			1,032,064	1,177,552	881,907	△150,157	△295,645
資本的収入(うち一般会計繰入金)			1,158,872 (1,155,972)	1,172,642 (1,155,972)	1,048,961 (1,044,425)	△109,911 (△111,547)	△123,681 (△111,547)
資本的支出			2,109,532	2,123,302	1,917,564	△191,968	△205,738
資本的収入-資本的支出			△950,660	△950,660	△868,603	82,057	82,057
単年度資金収支額			△146,964	△42,687	△69,622	77,342	△26,935
累積資金過不足額			△3,543,211	△3,141,231	△3,210,853	332,358	△69,622
資金不足比率(%)			19.1	16.5	16.9	△2.2	0.4

(参考: 税抜き医業収益) (18,508,740) (19,000,521) (18,896,133) (387,393) (△104,388)
 [再掲]一般会計繰入金 2,590,627 2,846,625 2,481,808 △108,819 △364,817

単年度資金収支の推移

	H27	H28※	H29※	H30※	R元見込※	R2予算
函館病院	△ 902,526	△ 998,890	△ 988,156	78,290	927	101,601
恵山病院	△ 72,874	△ 13,598	△ 94,902	△ 49,847	△ 148,892	△ 77,331
南茅部病院	△ 113,006	△ 56,636	△ 91,408	△ 86,864	△ 148,114	△ 93,892
3病院合計	△ 1,088,406	△ 1,069,124	△ 1,174,466	△ 58,421	△ 296,079	△ 69,622

※会計基準改定の影響や恵山南茅部の赤字補てんに係る一般会計からの支援を除く